

社会から信頼と支援を得る！

NPOのための「情報開示」セミナー

企業や行政、そして市民から信頼と支援を得るためには、NPO自身の質の高い、積極的・自発的な「情報開示」が必要です。

本セミナーでは、これまでのNPOの情報開示の課題点を振り返り、これから求められるNPOの情報開示とは何か、その考え方や方法について学びます。

また、具体的ツールとして、日本財団公益コミュニティサイトCANPANの協力を得て2009年3月に開設する、NPOの情報開示を促進するための「公益ポータル」を取り上げます。

2009年 **2月8日** (日)
13時00分～16時30分

場所

池坊短期大学 洗心館 第1会議室
(四条烏丸すぐ)

参加費

1,000円

定員・参加対象

30名

NPO・市民活動団体の方

(特に、今後積極的に協働をすすめたいと考えている団体におすすめです)

講師

川北 秀人氏 (IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所] 代表者)

1964年大阪生まれ。87年に京都大学卒業後、(株)リクルートに入社。国際採用・広報・営業支援などを担当し、91年に退職。その後国際青年交流NGO「オペレーション・ローリー・ジャパン」の代表や国会議員の政策担当秘書などを務め、94年にIIHOE設立。NPOや社会責任・貢献志向の企業のマネジメント、CSRや環境・社会コミュニケーションの推進を支援している。

荻上 健太郎氏 (日本財団システム統括グループ情報コミュニケーションチーム)

1973年米国ミシガン州生まれ。日本財団公益コミュニティサイトCANPANの運営事務局の一員として主に、地域で地域を支える、地域ファンド、経営資源循環システムなどの取り組みをウェブサイトで支える「公益ポータル」の推進を担当。

社会から信頼と支援を得る！
NPOのための「情報開示」セミナー

主催：特定非営利活動法人きょうとNPOセンター
協力：日本財団CANPAN、IIHOE

プログラム (予定)

- 13:00 講座の趣旨等の説明
- 13:05 講義「NPOの情報開示の必要性」
川北秀人氏 (IIHOE代表)
- 13:45 「公益ポータルサイトCANPANの
意義と活用法について」
荻上健太郎氏 (日本財団)
- 14:15 休憩
- 14:30 個人ワーク・グループ共有
- 15:30 質疑応答とまとめ
- 16:10 「京都版地域・公益ポータルの展開について」
- 16:30 アンケート記入・終了予定

会場案内

池坊短期大学
洗心館 第1会議室



申込・問合せ先

特定非営利活動法人きょうとNPOセンター

電話：075-353-7688 FAX：075-353-7689

E-mail：office@npo-net.or.jp [担当：野池・戸田]

申し込みは「電話」、「FAX」、「E-mail」でお願いいたします。
FAXで申し込みの場合は、以下の申込用紙に必要事項を記入の上、お送りください。
※定員に達し次第、〆切 (いただいた個人情報は、本セミナー及び当センターからの案内以外には一切使用いたしません)

お名前：

ご所属 (ある場合)：

電話：

FAX：

メールアドレス：

備考 (セミナーに期待すること、聞きたいことなど)